

# 事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

## I 会務

### 1 理事会

- (1) 平成30年度第1回理事会 平成30年5月14日
- 決議事項 第1号議案 平成29年度の事業報告及び決算の書類の承認について  
第2号議案 役員候補者の選任について  
第3号議案 顧問の委嘱について
- 報告事項 業務を執行する理事の職務の執行の状況について
- (2) 平成30年度第2回理事会 平成31年3月5日
- 決議事項 第1号議案 平成31年度事業計画書について  
第2号議案 平成31年度収支予算書等について  
第3号議案 総会の日時、場所及び目的である事項の決定について
- 報告事項 業務を執行する理事の職務の執行の状況について

### 2 総会

- 平成30年度通常総会 平成30年6月4日
- 決議事項 第1号議案 平成29年度の事業報告及び決算の書類の承認について  
第2号議案 役員の選任について
- 報告事項 平成30年度の事業計画書及び収支予算書等について

## II 船舶の航行安全及び海難防止に関する事項の調査研究

### 1 自主事業

日本海北部海域における簡易型AISの普及に関する調査研究

(秋田県・山形県地区)

日本近海での海難の内、乗船者の死亡・行方不明を伴う重大な結果をもたらす衝突が約3割を占め、毎年600隻を超える船舶が衝突し、特に大型船舶と小型船舶との衝突で亡くなる方が多く、また、小型船舶の事故は海難全体の7割を占めています。

AISは、2002年7月の「1974年の海上における人命の安全に関する条約」発効を受け、300トンから500トン以上の船舶に搭載が義務づけられましたが、小型船舶には搭載義務が無いことから、小型船舶が搭載することとなる簡易型AISの普及が進んでいないのが現状です。

衝突防止に効果が期待できるAISの普及の現状を鑑み、学識経験者、海事関係者及

び関係官公庁で構成される委員会を設置して、小型船舶における簡易型AISの搭載状況等を調査、搭載船舶が拡大しない要因を整理し、普及促進への対策等について平成29年度「日本海中部海域（富山県・石川県地区）」に引き続き、調査報告書としてとりまとめました。（報告書完成）

なお、本事業は公益財団法人日本海事センターからの補助金の助成を受けて行いました。

事業推進連絡会議	平成30年5月30日（新潟市）
第1回委員会	平成30年7月2日（酒田市）
第2回委員会	平成31年2月28日（秋田市）

## 2 受託事業

地方公共団体及び民間企業等から船舶の航行安全又は海難防止に関する調査研究の委託を受け、対象港湾及び船舶交通等に関する専門的知識を有する者、学識経験者の委員及び対象港湾を管理、管轄する関係官公庁、委託者により構成する委員会等を設置して調査研究しました。

### (1) 秋田港港湾計画改訂に係る航行安全対策調査

（委託：秋田県）（平成29年5月19日～平成30年6月29日）

秋田港の港湾計画改訂に伴う施設計画に係る航行の安全性及び必要な航行安全対策の調査検討（報告書完成）

第2回委員会 平成30年5月8日

### (2) 舞鶴港第2ふ頭3、4号岸壁大型客船に係る航行安全調査

（委託：京都府）（平成29年11月20日～平成30年6月30日）

舞鶴港における大型旅客船の入出港に係る操船及び係留の安全性及び必要な対策について調査検討（報告書完成）

作業部会 平成30年4月4日

第2回委員会 平成30年4月25日

### (3) 由利本荘市沖洋上風力発電事業に係る航行安全調査

（委託：秋田由利本荘洋上風力合同会社）

（平成30年2月1日～平成30年11月30日）

秋田県由利本荘市沖に設置される洋上風力発電計画に係る航行安全について調査検討（報告書完成）

第1回委員会 平成30年6月18日

視認シミュレーション実験 平成30年6月26日

第2回委員会 平成30年7月25日

第3回委員会 平成30年10月2日

(4) 秋田港・能代港洋上風力発電事業に係る航行安全対策

(委託：秋田洋上風力発電株式会社)

(平成30年4月2日～平成31年3月31日)

秋田港及び能代港に設置される洋上風力発電に係る航行安全について調査検討  
(報告書完成)

第1回委員会	平成30年7月18日
視認シミュレーション実験	平成30年8月21日
第2回委員会	平成30年11月27日
第3回委員会	平成31年2月27日

(5) 鳥取港船舶航行安全対策調査・検討

(委託：鳥取県) (平成30年9月14日～平成31年9月30日)

鳥取港港湾計画改訂に伴う船舶航行安全対策及び港湾計画改訂までの既設航路における船舶航行安全対策について調査検討

・鳥取港(西浜航路)大型貨物船入出港に係る航行安全調査 (報告書完成)

第1回委員会	平成30年10月18日
ビジュアル操船実験	平成30年11月12日～13日
作業部会	平成30年12月13日
第2回委員会	平成31年1月16日

(6) 18万m<sup>3</sup>級モス連続タンクカバー型LNG運搬船の新潟LNGバース着離棧の安全性調査

(委託：日本海エル・エヌ・ジー株式会社)

(平成30年12月4日～平成31年3月29日)

18万m<sup>3</sup>級モス連続タンクカバー型LNG運搬船の新潟LNGバースへの着離棧に係る安全性について調査検討 (報告書完成)

第1回委員会	平成30年12月11日
ビジュアル操船実験	平成31年1月10日～11日
作業部会	平成31年2月18日
第2回委員会	平成31年2月25日

(7) 酒田港港湾計画改訂基礎調査

(委託：山形県) (平成31年1月17日～平成31年3月25日)

酒田港港湾計画改訂に伴う施設計画に係る航行の安全性及び必要な航行安全対策に係る資料の収集・整理などの基礎調査 (報告書完成)

### Ⅲ 船舶の航行安全に関する教育指導及び情報の提供

#### 1 教育指導

依頼がなかったことから講習会の開催はありませんでした。

#### 2 情報提供事業

委託がなかったことから情報提供をしていません。

### Ⅳ 海難防止に関する事項の周知宣伝

全国海難防止強調運動の実施計画を受け、地方海難防止強調運動推進連絡会議の事務局または構成団体として参画するとともに、海難防止啓発活動のための関連グッズを作成・配布して活用しました。

また、当協会の事業概要、海難防止に関する事項等を掲載した会報を年3回発行し、会員及び関係機関に配布するとともにホームページに掲載しました。

なお、海難防止の周知宣伝は、公益財団法人日本海事センターからの補助金の助成を受けて行いました。

#### ◆ 地方海難防止強調運動推進連絡会議

##### (1) 東北地方海難防止強調運動推進連絡会議（構成団体）

平成30年6月12日

##### (2) 日本海中部地方海難防止強調運動推進連絡会議（事務局）

平成30年6月14日

##### (3) 海難防止強調運動日本海西部地方推進連絡会議（構成団体）

平成30年6月20日

#### ◆ 海難防止啓発用品の作成・配布

海の手帳、小型船の安全運航のための小冊子、ポスター、ティッシュ等

#### ◆ 会報の発行

- ・ 第123号 530部
- ・ 第124号 520部
- ・ 第125号 520部